

～岡山ひるぜん高原の産地紹介～ スイートコーン 「ピュアホワイト」を栽培して

JAまにわ
蒜山営農経済センター
営農指導課
岡田勝之

1. JAまにわと蒜山高原の紹介

JAまにわは、岡山県の最北部に位置する真庭郡内8町村のJA合併により、平成5年4月に真庭市の勝山、美甘、川上、八束、中和、湯原、久世の各エリアおよび新庄村が、平成18年4月に落合が合併され誕生しました。

地理的には、中国山脈の一角を形成する蒜山(ひるぜん)の南麓に広がる標高350～600mの高原、これを取り巻く

形で隣接する山間地帯、さらにその南側に標高200m程度の平野部があり、ほぼ中央部を県下3大河川の一つである旭川が流れています。名水百選に選ばれた「塩釜冷泉」もあり、年間を通して清らかな水に恵まれています。また、瀬戸内沿いの温暖な気候をイメージされる岡山県ですが、蒜山高原は東北地方並みの平均気温で、冬は1メートル以上も雪が降り積もります。

西日本にお住まいの方は「ジャージー

牛牧場」としてご存知の方も多いと思いますが、済みきった空気と清らかな水に恵まれた自然環境を活かして、古くは紙幣の原料である「みつまた」の栽培から、現在は米を中心に大根(蒜山大根)・キャベツ・トマト・エノキ茸・ピオーネ・新高梨など、特色ある農産物を生産しています。また、ソリダゴ・ラクスパー・リンドウに代表される花の産地としても知られています。



写真①
蒜山三座と「ピュアホワイト」



写真②
収穫を迎えた「ピュアホワイト」



写真③
発芽揃いも良好な「ピュアホワイト」

2.ピュアホワイトを導入して

従来より黄色種を栽培していましたが、何か差別化・特産化できる品種がないかと要望を受け、「ピュアホワイト」を導入してから3年になります。

導入当初からマスコミ各社で取り上げられ、注文・問合せが殺到しています。まだ生産量は少ないですが、今年は生産者全体で作付け面積1ha、生産量も15tと毎年少しずつ増産して対応しています。現在、地元大手スーパーと「蒜山ふるさとふれあい特産館」で販売しています。

3.栽培について

蒜山高原はスイートコーンの栽培が盛んであり、黄色種とのキセニアを避ける為にも、「ピュアホワイト」は他品種と隔離して栽培しなければなりません。また、生産者間で調整して播種時期を少しずつずらし、安定して出荷できるように努力しています。収量・品質の向上を目指し、圃場の排水性の改善・獣害対策は勿論、適正な株間と施肥量の徹底を図っております。

4.さいごに

「ピュアホワイト」は徐々に浸透してきており、今後も需要が拡大することが期待できる品種であるため、作付けの時期や出荷量など、消費者のニーズに応えられるような生産に努めていきたいと思っています。蒜山高原の「ピュアホワイト」を是非ご賞味頂ければと思います。